

## 建築材料工学特論スケジュール（2009 年度夏学期）

月／日	講義題目	講義内容
5 / 22	ガイダンス 建築物の耐久設計（Ⅰ）	レポート課題出題 耐久設計の方針
29	建築物の耐久設計（Ⅱ）	設計劣化外力 設計限界状態および維持保全限界状態
6 / 5	建築物の耐久設計（Ⅲ）	寿命予測手法 ✓ Factor Method ✓ 確率論的モデル ✓ マルコフ連鎖モデル
12	建築物の耐久設計（Ⅳ）	鉄筋コンクリート造建築物の耐久設計 ✓ 物理化学劣化モデルに基づく予測 木造建築物の耐久設計 ✓ 腐朽・虫害の予測
19	RC 造建築物の環境配慮設計・施工（Ⅰ）	基本方針 材料選定における環境配慮 調合設計・部材設計における環境配慮
26	休講	
7 / 3	RC 造建築物の環境配慮設計・施工（Ⅱ）	材料製造・建築物施工における環境配慮
10	休講	
17	レポート発表（議論を含めて 15 分／人）	建築物の耐久設計に関する議論

### レポート課題

#### 「建築物の耐久設計」

鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造のいずれかを選定して、耐久設計を行う。立地環境、要求性能・制約条件の種類と水準、目標寿命を設定し、建築物が寿命に到達するまでの期間内は全ての性能が要求水準以上であり続けるように、部材（柱、梁、壁または床）の仕様を定める。